

## 家庭学習のてびき 保護者用

家庭学習は、学校で学習したことをしっかりと身に付けるために、また、自ら学ぶ習慣を身に付けるためにとっても大切なものです。

小学生のうちに机に向かう習慣が後々の家庭学習に大きな影響を与えます。今のうちに身に付けさせてください。

### 1 家庭学習のさせ方

- ① 担任から出る「宿題」を最初にさせてください。
- ② 時間が余ったら、「家庭学習の手引き」の中から選んでさせてください。  
(5・6年生には自分で考えさせてもいいでしょう。)
- ③ どうしても勉強に飽きてしまうときは、読書やお絵かきなど何でも構いませんので必ず机に向かわせてください。「机に向かう」という習慣が大事です。
- ④ 勉強が終わったら、次の日の準備をさせてください。

### 2 時間のめやす

- ・ 低学年 15分から20分以上
- ・ 中学年 30分から40分以上
- ・ 高学年 50分から60分以上

### 3 家庭学習における保護者の役割

#### ① 学習時間の確保

塾、習いごと、スポーツなど、子どもたちもいろいろと忙しいと思いますが、短い時間でも、「必ず机に向かう」習慣を身に付けさせましょう。「何時から何時まで勉強する」ということを、家庭でよく話し合っ、無理のないように時間設定をしてください。

#### ② 学ぶための環境づくり

例えば、テレビをつけながら勉強をしても、効果は上がりません。お子さんが落ち着いた学習環境で学習できるように、各家庭で工夫したり話し合ったりしてください。

#### ③ 見届け・励まし

子どもが学習したことに目を通し、声をかける。褒めたり励ましたりしてあげることで、お子さんはどんどんやる気を出します。

1週間に1回、コメントを書いたり、スタンプを押してあげたりなどの見届けをお願いします。また、お子さんの様子を把握しながら、できるだけいっしょに取り組んでくださるようお願いいたします。

#### ④ 学校との連携

お子さんの学習の様子を担当にお知らせください。

# 家庭学習の手引き

## 高学年用

徳島市城東小学校

## 家庭学習の手引き 高学年

家庭学習の目的は、学んだことをもう一度ふり返り、学校で学んだことをしっかりと身につけるためのものです。また、自分から進んで勉強する力や学習の習かんを身につけることにより、生きる力を高めていくためのものでもあります。

### よい生活の習かんを身につけよう

- ① 「早ね・早起き・朝ご飯」を守ろう。
- ② 家の手伝いをすすんでやろう。
- ③ 自分から声を出して、まわりの人にあいさつをしよう。
- ④ 読書をしよう。
- ⑤ ニュースに関心を持ち、新聞などを読もう。
- ⑥ 新しく発見したことや気になったことは、本やコンピューターで調べてみよう。
- ⑦ 見通しを持って、用具や学習の準備をしておこう。
- ⑧ 毎日1時間は、机に向かう習かんをつけよう。

### 宿題のほかに、こんな学習をしてみよう

～自主学習～

- ① 今日の日業で学習したことのふく習をする。
- ② はっきりとした声で音読の練習をする。(めあてをもって)
- ③ 一日のふり返りとして、したことや思ったことを日記に書く。
- ④ ドリルやスキルなどを使って、筆順に気をつけながら漢字の練習を進める。
- ⑤ ドリルやスキルなどの計算練習に毎日ねばり強く取り組んでみる。(答えがあるものは、丸つけ・まちがい直しをする。)
- ⑥ 分からない言葉を辞書で調べて、用例も書いておく。
- ⑦ テストやプリントでまちがったところをもう一度やり直してみる。
- ⑧ 教科書の問題(国語)や練習問題(算数)を解いてみる。

## 教科ごとの自主学習のしかた

国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 漢字ドリルなどを使って新出漢字や習った漢字の練習をする。</li> <li>② ひとつの漢字から多くのじゅく語作りをする。</li> <li>③ 「へん」や「かんむり」などの同じ部首の漢字を調べる。</li> <li>④ 音読をする。</li> <li>⑤ 辞典を利用して、わからない語句や言葉の意味を調べる。</li> <li>⑥ 言葉の使い方の練習のため、短文作りをする。</li> <li>⑦ 作文や詩を書く。</li> <li>⑧ 自分にあった問題集をする。(答えがあるものは、丸つけ・まちがい直しをする。)</li> <li>⑨ 読書をしたり新聞を読んだりして、感想を書く。</li> <li>⑩ 視写をする。</li> </ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>① かけ算やわり算を速く正確にできるように練習する。</li> <li>② 教科書の計算問題を復習する。</li> <li>③ 計算ドリルを使って何度も練習する。(答えがあるものは、丸つけ・まちがい直しをする。)</li> <li>④ 問題作りをする。</li> <li>⑤ プリントや問題集をする。(答えがあるものは、丸つけ・まちがい直しをする。)</li> <li>⑥ 単位を書いて覚える。</li> </ul>
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 資料を読んで気づいたことや分かったことをまとめる。</li> <li>② いろいろな資料を生かした調べ学習をする。</li> <li>③ いろいろな地図記号を覚える。</li> <li>④ 日本の都道府県名を覚える。</li> <li>⑤ 日本の地形を調べる。</li> <li>⑥ 日本と身近な外国の国名を覚えたり、大陸・海洋名を覚えたりする。</li> <li>⑦ 世界地図を見て、世界の主な国名や国旗を覚える。</li> <li>⑧ 日本の歴史上の人物の働きや出来事を調べる。</li> </ul>
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 観察したことや実験したことをまとめる。</li> <li>② 参考書や図書館を利用して調べ学習をする。</li> <li>③ 実験器具の図を書いて覚える。</li> <li>④ 自分に合った問題集をする。(答えがあるものは、丸つけ・まちがい直しをする。)</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭科 自分の生活の仕方を考え、家族のためにできることをする。</li> <li>音楽 リコーダーやけんばんハーモニカの練習をする。</li> <li>体育 めあてを持って、自分自身の力にあった体力づくりに、ちょうせんする。なわとび、持久走(じきゅうそう)、水泳、ボール運動など)</li> <li>外国語 外国や外国の文化に興味を持ち、調べる。</li> </ul>